

# 天翔ける女



[天翔ける女 下载链接1](#)

著者:白石 一郎

出版者:文芸春秋

出版时间:1985

装帧:

isbn:9784167370015

時代は幕末の志士や異人たちが長崎の街を闊歩していた頃、一人の女性が欧米諸国相手に茶葉の輸出で大活躍をしていた。その女傑の名は大浦慶。本書は大浦慶の生涯を綴った時代小説である。

作者介绍:

白石 一郎（しらいし いちろう、1931年(昭和6年)11月9日 - 2004年(平成16年)9月20日）は日本の作家。釜山の生まれで本籍は壱岐市。長崎県立佐世保北高等学校、早稲田大学政治経済学部卒業。主に戦国時代の海洋物を得意とする作家。双子の息子、白石一文・白石文郎とも作家として活動している。

大学在学中より、懸賞小説に応募を始めた。卒業後はタイヤ販売に従事するが、性に合わずに帰郷。父の経理事務所で働くかたわら、創作活動に励んだ。1955年、『臆病武者』が地方新聞の懸賞に一席入選。作家デビューを果たす。2004年9月20日肺炎により死去。

目录:

[天翔ける女 下载链接1](#)

标签

明治维新

日本

评论

-----  
[天翔ける女 下载链接1](#)

书评

-----  
[天翔ける女 下载链接1](#)